

やまばと通信

2016.7.1 発行
第 214 号
多摩市立図書館
042-373-7955

祝 「なかよし文庫」の皆さん



平成 28 年度子どもの読書活動優秀実践団体、文部科学大臣表彰を受けられました。おめでとうございます。

諏訪、永山地区を拠点として地域文庫活動を続けている「なかよし文庫」。これまでの 44 年に亘る活動が、子どもの読書活動の普及・向上に大きく寄与し

たとして、この度「平成 28 年度子どもの読書活動優秀実践団体文部科学大臣表彰」を受けました。（東京都では 4 団体）

これまでのご活動に感謝申し上げます、心よりお慶び申し上げます。

【なかよし文庫のこれまでの歩み】

昭和 47 年に多摩市立南永山小学校の「良い本を読む会」から発足した団体。読書環境の整っていなかった当時の多摩ニュータウンで、本の貸出活動を主に行う「地域文庫」として活動を開始しました。

昭和 54 年に諏訪図書館が開館したことから本の貸出活動を終了し、その後は親子読書活動、作者の講演会等の実施のほか、多摩市文庫連絡協議会の活動に加わり、近年は児童館、図書館での読み聞かせに力を入れています。永山図書館で行っている「1才からのおはなし会」は第 4 水曜日、午前 10 時 30 分からです。

図書館で、^{うわどく}家読で、いろいろできます。

小学生向けブックリスト「なつやすみにこれよんで！」

小学生のみなさん、夏休みを利用して、いっぱい読書をしてみませんか？そして、「どんな本を読もうかな？」と、まよったときは、多摩市立図書館が作ったブックリスト「なつやすみにこれよんで！」にのっている本を読んでみましょう。

今年のブックリストには、新しい本も入れました。写真がたくさんある本、ものがたりの本、知らなかったことがよくわかる知識の本など、いろいろな本を組み合わせた9冊を紹介しています。(低学年向け、高学年向けがあります)ブックリストは市内の各館でも配布します。

家読とは・・・家庭で読書を通してコミュニケーションを図ろうという試みです。

図書館本館2F ミニ展示

「おねかん」—南多摩尾根幹線道路の今昔(いまむかし)

多摩市にお住まいの方なら一度は耳にしたことがあるだろう「おねかん」という名前。通称「おねかん」「尾根幹線」と呼ばれるこの道路、都市計画上の正式路線名は「多摩都市計画道路3・1・6号南多摩尾根幹線」と言い、実は5本にまたがる都道から成立しています。

さて、この道路…いったいどこからどこまでを「おねかん」と言うのでしょうか？そして、道幅が広いのに車線が少ないのはなぜでしょうか？

このミニ展示は、「おねかん」の歴史をたどりながら、多摩ニュータウンの航空写真と、現在の「おねかん」の写真を見比べて、身近な道路の意外と知らないところを紐解いてみよう、という内容になっています。

展示は図書館の開館している時間であれば、どなたでもご覧になることができます。期間は9月30日まで。(第1木曜日、祝日は休館です)

◆問い合わせ先

多摩市教育委員会 教育振興課 文化財係 042-338-6883 (直通)

【図書館職員からの本の紹介】～本館サービス係から～

『笑顔のどうぶつ園 心がほぐれるリラックス写真集』

松原 卓二/著 メディアファクトリー 2012

鳥が、クマが、ゾウが、笑ってる！

ライオン、ワニ、オカピも笑って…いるように見えなくもない。

全国各地の施設で撮れた、どうぶつたちの笑顔が満載の写真集です。

(同じ笑顔の写真でも、見る人によって、感じ方が少しずつ違うようです。あなたには、どんな笑顔が見えましたか?) と、おわりにあります。

写真に添えてある言葉をそのまま楽しむのもよし。自分が感じたままに楽しむのもまたよし。

「笑う門には福来る」。

あなたも動物たちの良い表情につられて笑顔になってみませんか？

図書館 初めての取り組み (イベントの報告)

科学本カフェを開きました 4月24日(日) 関戸図書館

関戸図書館の4月の企画展示は「いろいろあります科学の本」。4月18日科学の日と科学技術週間にちなんだ企画で、科学あそびの会の方からヒントと協力をいただいたものです。

企画の段階で、本を展示してみてもらうだけでなく「科学本好き集れ～のようなイベントがあるといいね」という声があり実現に至りました。読書会でもビブリオバトルでもない一つの“冒険”のようなもので、関戸の来館者に呼びかけた“ゆる～い”集りでしたが、参加者はおよそ期待通りの7人。こんなおもしろい科学の本がある、科学の本で人生、考え方が広がった、理系は苦手だが子ども向け科学の本はおもしろい、科学のスピリットを感じる絵本があるなど、さまざまな話題に話がつきませんでした。

〈“人”を通じての本との出会い〉図書館の可能性の一つとして意識しました。参加してくださった皆さんに心から御礼を申し上げます。

本は大切に！！



ペットボトルに 結露が発生!

図書館では皆様が気持ちよく読書ができるよう、本の状態を良好に保つ努力をしています。ご協力をお願いします。

暑い季節、熱中症予防のため、バッグにペットボトルを入れている方も多いことと思います。

そこで注意していただきたいのが「ペットボトルに発生する結露」です。

バッグの中でペットボトルと本が出会ってしまうと、水濡れ事故が起こってしまいます。



水濡れ事故といえば、家で飲み物を飲みながら読書のとき・・・、と思われがちです。ところが、夏場にペットボトルで起こる水濡れ事故の方が、事故率が高いのです！

紙は一度濡れてしまうと、乾いても元に戻らず波打った状態にゆがんでしまいます。

本とペットボトルを一緒にバッグに入れるときは、ご注意ください。

